

卒業後も、充実の甲南ファミリー・ネットワーク

高校生が大学進学にあたって考えることは、大学で何を学ぶか、就きたい職業は何か、そして、どのような大学生活をおくるか等ではないでしょうか。そのように色々なことを思い描くなかで、卒業してからのことを考えることは、あまりないのではないのでしょうか。

大学時代に育んだ先輩・後輩や同級生との関係は一生の財産になります。甲南大学には旧制高校から続く伝統があり、その1に活発な同窓会の活動を挙げることができます。甲南大学には日本各地に**甲南会**という同窓会があり、その繋がりが、職業人として仕事をし、社会人として活動していくうえで、卒業生に力を与えています。

全国 30 の甲南会

甲南大学は、これまで10万人の卒業生を送り出してきました。同窓会である甲南会は全国に30の組織があります。甲南大学の卒業生のうち**2,885人が社長として活躍**（2014年現在）、大学の規模からすると、社長の輩出率は全国の大学でトップクラスです。各地の甲南会には、そのような経営のトップから、新進気鋭の若手、そして社会人の1年生まで、世代を超えて同窓生が集っています。



体育会・文化会の同窓会

甲南大学では学生のクラブ（いわゆる大学公認のクラブ）が体育会・文化会に分かれて、活発に活動しています。体育会には摂津会という同窓会があり、大学のスポーツ活動を支援しています。また体育会・文化会を問わず、各クラブにおいても同窓生の結びつきは強く、在学中のみならず卒業後も甲南生の強みとなっています。



甲南大学教学アドバイザー・ボード

各界で活躍する卒業生は甲南大学の圧倒的な強みです。この強みを生かし、大学の教育・研究活動に対して助言および支援を得るため、2015年6月に甲南大学教学アドバイザー・ボードを立ち上げました。

